

教職員の人間関係づくりが 子どもたちの人間関係づくりへ

～ 潮江中学校の取り組みから ② ～

職員会でも人間関係づくり

一昨年度から、潮江中学校では、コーディネーターの教員が、他の教員にも1つの手法として、「構造的グループエンカウターの良さを知ってもらいたい」、そして、「教員が楽しいと感じたならば、子どもたちにも取り入れてもらえるのでは」との強い思いから、「短時間で気分よく!!」を目標に職員会の最初の15分から20分(ときに40分程度)を使って、年間7回程度人間関係づくりのエクササイズを実施してきました。時には、懇親会でも行なったそうです。毎回「先生の振り返りシートから」という記録を残して、振り返りをしながら課題を明らかにし、次に生かすことを積み重ねてこられました。



げっ! エンカウンター?!
[初めの抵抗感]

職員会で体験

意外と楽しい



やってみたいけどできるかな?

教職員同士でやってみる



ヒントが見つかる

子どもたちに
やってみよう



またやってみよう!



できた
(自信)



エクササイズ例「一方通行」:実施日 4月2日

先生のふりかえりシートから

① 生徒(先生)の様子はどうでしたか?

新年度2日目で、緊張していた先生が多かったがやり始めるとみんな笑顔でそれぞれのカラーが出ていてよかったと思う。性格がわかる!! 楽しんでくれていた。「エンカウンターたのしいね。」と言ってくれる人がたくさんいた。

② やって感じて感じたことを自由に書いてみてください。

このエクササイズで「間違っことを言っていないのに伝わらない。」「言われた通りにやっているのに違っていた。」ということが、日頃の生徒指導でも同じかもしれない、と自分で言いながら再確認できたし、先生方にも新しい気付きになったと思う。「うちのクラスでできそうやき、また、できる時にやってみるね。」と言ってくれる担任の先生がいた。早速、効果が出たようでよかった。



③ 次の課題はどんなことでしょう。

毎日、忙しくて時間のない先生方にとって職員会でのエンカウンターが重荷にならないよう、短時間で気分よくできるように考えていく。またAEDの研修ともタイアップさせる予定です。

昨年度は、**先生による先生のためのエンカウンター**と題して、リーダーを輪番制で行い、子どもたちに返す取り組みが続けられています。そんななかで、同僚性が高まり、組織力の向上にもつながってきたとのこと。まさに、教職員の人間関係づくりが子どもたちの人間関係づくりへ・・・そして、教職員同士の学びが子どもたちの学びにつながっていると言えます。

挑戦する先生から先生へのエール

体験したことビンゴ(イメージビンゴ[秋バージョン])

①エンカウンターをやってみた感想

協力をしてくれてありがたかった。もうちょっと自分が盛り上げ上手なら・・・と、ちょっと反省。自分の予想とちょっとちがう傾向だったので、最後どうやってまとめようかと考えていたら、他の人がビンゴをしている時のコメントがおろそかになった。

次、どうやっていけばいいのかがなんとなくイメージできたので、やって良かった。

②エンカウンター成功の秘訣や次の人へのエール

成功してないかも・・・。秘訣はとにかく明るく!!自分ができたくらいなので、どの先生がやっても絶対大丈夫!!がんばってください。

なぞのランナー

①エンカウンターをやってみた感想

教師集団に行なうエンカウンターほどうまくいくものはないです。大人だから大丈夫と思っていたけど結構てこずっていたのがおもしろかったかな。逆に生徒のすごさも実感できたのはよかった。できるだけ静かにクールにやるよう心掛けたけど、繰り返し説明したり、声が少し大きくなったのがもう一歩というところです。

②エンカウンター成功の秘訣や次の人へのエール

自分が「楽しい」「これならいける」と思えるもので自信を持ってやってみたらうまくいく。実践した経験が多いほどうまくいくので、普段から実践あるのみかな。

よろず屋オークション

①エンカウンターをやってみた感想

〇〇先生がサポートしてくれ、アシスタント役をしてくれたので、自分自身の進行役だけにのみ徹することができたが、しかし、それではエンカウンターになっていないことが身にしみて分かった・・・。

生徒役の受ける側が楽しくなければいけないのに、MCをやっている自分やその場を見ている側がおもしろいようなものでは意味がないのではと思う。題材にもよるが、子どもの立場になって、流れや流し方などを考え行なわなければならないと反省した。

②エンカウンター成功の秘訣や次の人へのエール

エンターテイメントになってはダメと言うこと。自分は、エンカウンターなんて適当にできると思っていたが大間違いだった・・・。私の失敗をぜひ次に生かしてもらえたらと思います。次の方、頑張ってください。応援しています。

伝言ゲーム

①エンカウンターをやってみた感想

自分はすごく楽しかったし、仲間の先生たちが「うなずく」「拍手」をしてくれたので調子に乗った。調子に乗りすぎて、やはり語りすぎた。大きな声で語りすぎました。(残念)

②エンカウンター成功の秘訣や次の人へのエール

相手の表情や言葉をみのがさないで取り入れる。やはり、何回もやっていかないといけないのかな?

職員会で、リーダーとなってやっていくことで、気付きや発見が生まれ、教員同士の学び合いが、子どもたちへの日々の教育実践に活かされています。別室対応にしても、職員会での人間関係づくりにしても、プラスαの部分での先生方の取り組みに頭が下がる思いがします。やはり、「こうしたい」という強い思いに勝るものはないのではないのでしょうか。

教職員同士の学びが子どもたちの学びへ